

# tapestry

本資料は、タペストリー・インクが2026年2月5日(木)午前7時(日本時間:同日午後9時)に発表したプレスリリースの日本語翻訳版です。

<報道関係者各位>

## タペストリー・インク 2026 年度第 2 四半期の業績を発表 通期業績見通しを上方修正

**予想を上回る成長で、四半期としては記録的な収益、営業利益、EPS を達成**

- 前年同期比 14%増となる 25 億ドルの収益
- コーチの 25%増が牽引し、プロフォーマ収益の 18%成長を達成
- 売上総利益率の上昇及び販管費のレバレッジが寄与し、営業利益率が GAAP ベースで 620 ベースポイント、非 GAAP ベースで 390 ベースポイントそれぞれ拡大
- GAAP ベースの希薄化後 EPS が前年同期比 94%増の 2.68ドル、非 GAAP ベースでは前年同期比 34%増の 2.69ドル
- 好調なバランスシートと堅調なフリーキャッシュフローの創出により前回ガイダンスを上回る 2026 年度中の 15 億ドル株主還元に向けて順調に推移
- 収益、売上総利益率、EPS、フリーキャッシュフローの 2026 年度予測を上方修正

[こちら](#)のリンクから各ブランドの解説を含む 2026 年度第 2 四半期の業績説明資料(英語のみ)がダウンロードできます。

**ニューヨーク** 2026 年 2 月 5 日 – ニューヨークに本拠地を置き、アイコンニックなアクセサリー & ライフスタイルブランドを展開するグローバル企業 タペストリー・インク (NYSE: TPR) は、本日、2025 年 12 月 27 日に終了した 2026 年度第 2 四半期の業績を報告しました。

### **タペストリー・インク最高経営責任者 ジョアン・クレヴォイセラのコメント**

「第2四半期の好業績は、消費者とのエンゲージメントの促進、加速度的な成長、記録的な業績といったタペストリーのAmplify戦略による複合的なインパクトを反映したものです。このホリデーシーズン中、当社の有能なチームは、世界中のお客様にクリエイティビティ、クラフトマンシップ、価値をもたらし、ブランドへの尽きることのない憧れと需要を刺激する新しく、そして永続的なつながりを築きました。今後も引き続き勢いと自信をもってこれを推進していきます。効果を実証済みの戦略と構造的な優位性を活かし、私たちは通期業績見通しを引き上げ、持続的な成長と長期的な価値創造を推進するというコミットメントを強化しています」

**タペストリー・インク2026年度第2四半期業績に関するハイライト(未監査) - 単位は百万ドル(ただし1株当たりの数値を除く)**

	下記期日に終了の四半期		増減率	恒常通貨ベースの増減率
	2025年12月27日	2024年12月28日		
売上高	2,502.4	2,195.4	14 %	14%
プロフォーマ財務情報の売上高 <sup>1</sup>	2,502.4	2,125.7	18 %	18%
売上総利益	1,888.4	1,633.1	16%	
売上総利益率	75.5%	74.4%	110 bps	
非GAAPベースの売上総利益 <sup>2</sup>	1,888.4	1,633.1	16%	
非GAAPベースの売上総利益率 <sup>2</sup>	75.5%	74.4%	110 bps	
営業利益	716.4	492.8	45%	
営業利益率	28.6%	22.4%	620 bps	
非GAAPベースの営業利益 <sup>2</sup>	719.8	548.2	31%	
非GAAPベースの営業利益率 <sup>2</sup>	28.8%	24.9%	390 bps	
希薄化後1株当たり利益	2.68	1.38	94%	
非GAAPベースの希薄化後1株当たり利益 <sup>2</sup>	2.69	2.00	34%	

<sup>1</sup> プロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率には、上掲の両期間におけるシュアード・ワイツマン事業の報告書ベース及び恒常通貨ベースの売上高は含まれません。財務諸表2をご覧ください。

<sup>2</sup> GAAPから非GAAPへの調整については財務諸表3をご覧ください。

**プロフォーマ収益情報の概要(未監査) - 単位は百万ドル**

	2025年12月27日に 終了の四半期	増減率	
		報告書ベース	恒常通貨ベース
<b>ブランド</b>			
コーチ	2,142.4	25 %	25 %
ケイト・スペード	360.0	(14)%	(14)%
<b>地域<sup>1</sup></b>			
北米	1,715.4	17 %	17 %
中国全体 <sup>2</sup>	343.1	35 %	34 %
日本	128.3	(9)%	(6)%
その他アジア諸国 <sup>2</sup>	125.8	11 %	12 %
欧州	159.1	27 %	22 %
その他 <sup>2</sup>	30.7	23 %	23 %
<b>タペストリーのプロフォーマ収益情報</b>	<b>2,502.4</b>	<b>18%</b>	<b>18%</b>

<sup>1</sup> プロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率には、シュアード・ワイツマン事業の報告書ベース及び恒常通貨ベースの売上高は含まれません。財務諸表2をご覧ください。

<sup>2</sup> 各地域に含まれる国については下記の「タペストリー・インクについて」をご覧ください。

**タペストリー・インク2026年度第2四半期の戦略に関する主なハイライト**

タペストリー・インクは以下の4本の柱に焦点をあてた**Amplify成長戦略**を進展させました。

- 消費者とのエモーショナルなつながりを構築
- ファッションの革新性と製品の卓越性を向上
- 魅力的なエクスペリエンスを提供しグローバルな成長を推進
- 私たちの人材の力を最大化

2026年度第2四半期の主なハイライトは以下の通りです。

- **グローバルで370万人を超える新規顧客を獲得**しました。牽引したのはその約3分の1を占めるZ世代の消費者で、前年を上回る増加を示しています。また既存顧客からの需要も拡大し、ビジネス全体にわたって広範に支持されたことを反映しています。
- **主力のレザー製品の成長が加速しました。これはコーチのハンドバッグの増収によるもので、ハンドバッグの平均小売単価と販売数がそれぞれ10%台半ばの増加となり、売上高の伸びにほぼ同じく貢献しました。**これは、品揃え全体の魅力的なイノベーションと多様な成長の原動力を反映したものです。
- **主要マーケットで予想を上回る成長を加速。**北米(17%増)、ヨーロッパ(22%増)、中国全体(34%増)を含むAPAC全体(18%増)がプロフォーマ財務情報の恒常通貨ベースで増収となりました。また、**コーチは2026年度第2四半期に25%の成長**を果たしました。
- **D2C全体の売上高**は、デジタルの約20%増の堅調な伸びと世界中の実店舗の10%台半ばの成長に牽引され、**プロフォーマベースで17%増**となりました。当社チームのクリエイティビティ及び消費者起点のマインドセットと、規律ある遂行及びデータドリブンな洞察を結びつけることで、全チャネルで収益力を拡大しました。

### **株主還元プログラム**

**好調な業績、堅調なバランスシート、潤沢なフリーキャッシュフロー創出、今後の成長見通しを踏まえ、タペストリー・インクは現在のところ、予想される調整後フリーキャッシュフローの約100%に相当する15億ドルを配当金の支払いと自社株買戻しプログラムによって2026年度中に株主還元する予定です。これは前回見通しの13億ドルから上昇しています。**

- **配当金の支払い:**タペストリー・インクの取締役会は2026年3月6日の営業終了時点の株主名簿記載の株主に対し、2026年3月23日に1株当たり0.40ドルの四半期現金配当を行うと宣言しました。2026年度中、タペストリー・インクは引き続き1株当たり年間配当金は1.60ドルと予想しています。
- **自社株買戻しプログラム:**タペストリー・インクは前回見通しの10億ドルから引き上げ、既存の自己株式取得枠に基づいて2026年度中に約12億ドルの普通株式の買い戻しを実施する予定です。2026年度第2四半期中、タペストリー・インクは4億ドルを支出し、1株当たりの平均取得単価約112ドルで約360万株の普通株式を買い戻しました。第2四半期までの累計ベースでは、9億ドルを支出し、1株当たりの平均取得単価約109ドルで約830万株の普通株式を買い戻しました。

### **非GAAPの調整**

2026年度第2四半期中、タペストリー・インクは営業利益を300万ドル、純利益を300万ドル、希薄化後1株当たり利益を0.01ドルそれぞれ減少させた特定の項目を計上しました。

なおスチュアート・ワイツマン ブランドの売却は2025年8月4日に完了しており、2026年度の所有期間における当該ブランドの業績は、GAAPベースでは2026年度第1四半期及び年初来の業績に含まれていますが、非GAAPベースでは年初来の業績から除外されています。

GAAPから非GAAPへの調整の詳細については、本プレスリリースの財務諸表をご覧ください。

## **2026年度第2四半期の業績**

- **純売上高:** 合計25億ドル、名目ベース及び恒常通貨ベースで前年同期比14%増となりました。スチュアート・ワイツマン ブランドの影響を除くと、プロフォーマ財務情報における成長率は名目ベース及び恒常通貨ベースで18%でした。当四半期中のドル安による約10ベースポイントの為替差益が反映されています。
- **売上総利益:** 合計18億9,000万ドル、売上総利益率は75.5%となりました。なお前年同期の売上総利益は16億3,000万ドル、売上総利益率は74.4%でした。売上総利益率の110ベースポイント上昇は、業務改善による約250ベースポイントと、スチュアート・ワイツマン ブランドの売却による50ベースポイントの好影響が寄与していますが、関税及び諸税による190ベースポイントのマイナス影響によって一部相殺されています。
- **販管費:** GAAPベースで合計11億7,000万ドル、対売上比の販管費率は46.8%となりました。非GAAPベースでの販管費は合計11億7,000万ドル、対売上比の販管費率は46.7%となりました。なお前年同期の販管費はGAAPベースで合計11億4,000万ドル、対売上比の販管費率は51.9%、非GAAPベースで合計10億8,000万ドル、対売上比の販管費率は49.4%でした。
- **営業利益:** GAAPベースで7億1,600万ドル、営業利益率は28.6%、非GAAPベースでは7億2,000万ドル、営業利益率は28.8%となりました。なお前年同期の営業利益はGAAPベースで4億9,300万ドル、営業利益率は22.4%、非GAAPベースで5億4,800万ドル、営業利益率は24.9%でした。非GAAPベースの営業利益率における390ベースポイント上昇にはスチュアート・ワイツマン ブランドの売却による90ベースポイントの好影響が含まれています。
- **支払利息の総額:** 1,700万ドル。なお前年同期はGAAPベースで2,500万ドル、非GAAPベースでは200万ドルでした。
- **その他の支出:** 前年同期の300万ドルに対して、200万ドルとなりました。
- **純利益:** GAAPベースで5億6,100万ドル、希薄化後1株当たり利益は2.68ドル、非GAAPベースでは5億6,500万ドル、希薄化後1株当たり利益は2.69ドルとなりました。なお前年同期のGAAPベースの純利益は3億1,000万ドル、希薄化後1株当たり利益は1.38ドル、非GAAPベースの純利益は4億5,000万ドル、希薄化後1株当たり利益は2.00ドルでした。2026年度第2四半期の税率はGAAPベー

スで19.5%、非GAAPベースで19.4%です。なお前年同期の税率はGAAPベースで10.1%、非GAAPベースで17.1%でした。

### 貸借対照表とキャッシュフローに関する主なハイライト

- **現金及び現金等価物、並びに短期投資**の合計は10億8,000万ドル、**借入金残高の合計**は24億ドル。調整後EBITDAに対する総負債に基づくレバレッジ比率は2026年度第2四半期末時点で1.2倍でした。
- 2026年度第2四半期末時点の**棚卸資産**は、前年同期末の棚卸資産9億3,700万ドルに対して、8億9,600万ドルとなりました。
- 2026年度第2四半期の**営業活動によるキャッシュフロー**は前年同期の5億600万ドルの流入に対して10億8,000万ドルの流入でした。年初来ベースでは前年同期の6億2,600万ドルの流入に対して11億9,000万ドルの流入でした。2026年度第2四半期の**調整後フリーキャッシュフロー**は前年同期の7億7,200万ドルの流入に対して10億4,000万ドルの流入でした。年初来ベースでは前年同期の約8億1,300万ドルの流入に対して11億4,000万ドルの流入でした。
- 2026年度第2四半期の**設備投資及びクラウド化に関連する導入費用**は前年同期の3,900万ドルに対して5,400万ドルでした。年初来ベースでは前年同期の6,900万ドルに対して9,200万ドルでした。

### 業績見通し

タペストリー・インクは非GAAPベースの2026年度業績を以下の通り引き上げました。

- **収益**は報告書ベースで前年比約11%成長の77億5,000万ドル超。スチュアート・ワイツマン ブランドを除いたプロフォーマ収益は名目ベースで約15%、恒常通貨ベースで14%の成長を見込んでいます。為替は当該年度の売上高に70ベースポイントのプラスの影響を及ぼす見込みです。これは73億ドル前後の収益、プロフォーマ財務情報における名目ベースで前年比7%から8%の成長となるという前回ガイダンスを上回ります。
- **営業利益率**は前年比約180ベースポイントの拡大。なお前回ガイダンスでは前年比50ベースポイント前後の増加の見込みでした。基盤となるビジネスが好調であることから、200ベースポイント近い関税及び諸税によるマイナス影響を上回る相殺効果があり、2026年度に見込まれる売上総利益率の拡大及び販管費のレバレッジにつながると見込んでいます。
- **支払利息の総額**は前回ガイダンスと同じく約6,500万ドル。
- **税率**は前回ガイダンスの約18%に対して約17%。
- **希薄化後の加重平均株式数**は前回ガイダンスの2億1,200万株に対して約2億1,100万株。
- **希薄化後 1株当たり利益**は25%超の前年比成長率を反映して6.40ドルから6.45ドルの範囲。前回ガイダンスの5.45ドルから5.60ドルの範囲から上昇しています。
- **調整後フリーキャッシュフロー**は前回ガイダンスの13億ドルを上回る15億ドル前後。

この見通しは以下を前提としていることにご留意ください。

- 2026年2月1日時点で施行されている米国の通商政策及び税制と、OECDのPillar2ガイダンスの影響を反映しています。
- 外貨換算レートは予測時点でのスポットレートによるものです。
- インフレ圧力や消費者心理の大幅な悪化がない想定です。
- 2025年8月4日に完了したスチュアート・ワイツマン ブランド売却に伴う一時的な費用、2026年度の所有期間における当該ブランドの業績は含みません。スチュアート・ワイツマン ブランドの除外が2026年度の営業利益及び希薄化後1株当たり利益に与える影響は軽微と見込んでいます。
- タペストリー・インクの組織効率化の取り組みに伴う非経常的費用を除きます。

これら及びその他の外的要因の動的な性質を鑑みると、業績が今回の見通しから大きく異なる可能性があります。

#### *業績見通し:非GAAP への調整*

タペストリー・インクは、本プレスリリース及びカンファレンスコールにおいて提示された非GAAP財務指標をGAAPと完全に調整して提供することができません。これは指標に影響を与える特定の重要項目がまだ発生しておらず、現時点で合理的に見積もることができないためです。従って、タペストリー・インクの非GAAP財務指標のガイダンスのGAAP指標との調整は非論理的な手続きなく提示し得ません。

#### **カンファレンスコールについて**

タペストリー・インクは、本日 2026 年 2 月 5 日午前 8 時 00 分(米国東部標準時)に、今回発表の業績についてのカンファレンスコールを実施します。ご関心のある方は、インターネットにてライブのウェブキャスト [www.tapestry.com/investors](http://www.tapestry.com/investors) にアクセスされるか、カンファレンスコール(1-866-847-4217 または 1-203-518-9845 にダイヤルし、カンファレンス ID 4882019 を入力してください)へお申し込みください。電話による再放送(1-800-283-4641 または 1-402-220-0851 にダイヤル)は同日の米国東部標準時、正午より 5 営業日の間お聞きいただけます。ウェブキャストの再放送はタペストリー・インクのウェブサイト上で 5 営業日の間アクセスすることができます。業績説明資料も [www.tapestry.com/investors](http://www.tapestry.com/investors) でご覧いただけます。

#### **今後の予定について**

タペストリー・インクの 2026 年度第 3 四半期の業績発表は、2026 年 5 月 7 日(木)の予定です。

今後お知らせを受信されたい方は [www.tapestry.com/investors](http://www.tapestry.com/investors) (“Subscribe to E-Mail Alerts”)にご登録をお願いします。

## タペストリー・インクについて

タペストリー・インクは、コーチとケイト・スペード ニューヨークの魅力を集結させた、アイコンックなアクセサリー&ライフスタイル ブランドを展開するグローバル企業です。個々の象徴的ブランドがひとつになることで無限の可能性を追求し、ブランド単独では到達できない領域をさらに発展させて新たな地域や世代へとリーチを拡大します。お客様からインスピレーションを得て、ブランドへの永続的な愛着を育み、日々の生活を豊かにするエクスペリエンスと製品を創出しています。タペストリー・インクの詳細については <http://www.tapestry.com> (英語のみ)をご覧ください。タペストリー・インクに関する重要なニュースと情報については、Investor Relations のセクション [www.tapestry.com/investors](http://www.tapestry.com/investors) をご覧ください。さらに、投資家の皆様はタペストリー・インクのニュースリリース及び証券取引委員会への報告を引き続きご確認ください。タペストリー・インクは投資家の皆様への主要な情報の配信網としてこれらを活用しており、一部には重要情報や未公開情報が含まれている場合があります。タペストリー・インクの普通株式はニューヨーク証券取引所でティッカーシンボル TPR で取引されています。

当プレスリリースには将来の見通しが含まれていますが、実際の結果は事業に及ぼす様々なリスクや不確定な事由により現在の見通しと異なる可能性があります。タペストリー・インクは、法律で求められる場合を除き、いかなる理由でも当資料に含まれる将来の見通しに関する記述内容を修正または更新する義務を一切負いません。

経営陣は非 GAAP 及び恒常通貨の指標を使って事業を行い、該当期間に関する営業成績の定期報告の間に事業を評価し、会社のリソース及び業績に関する意思決定を行います。タペストリー・インクは、これらの期間比較ができない項目を除く非 GAAP 指標を提示することは、投資家及びその他の人々が会社の継続的な営業成績や財務結果を経営陣の業績評価と一致する方法で評価し、それらの結果を会社の過去の業績と比較して理解する上で役立つものと確信しています。さらにタペストリー・インクはこれら指標を恒常通貨ベースで表示することは、前年比の為替レートの変動がこれら業績指標に与える重大な影響について投資家及びアナリストの理解を助け、これらの影響を除外した場合の業績及び業績見込みを評価する枠組みを提供するものと確信しています。

タペストリー・インクは米国会計基準 (GAAP) に従って情報を報告しています。経営陣が、非 GAAP 財務指標を、GAAP に基づいて作成された財務情報から切り離して単独で評価したり、その代用とすることは無く、投資家にそれを推奨するものでもありません。また、タペストリー・インクが用いた非 GAAP 指標はタペストリー・インク特有のものである場合があり、他社が用いる非 GAAP 指標とは異なる場合があります。

タペストリー・インクはグローバルに事業展開しており、財務業績は GAAP に基づいて米ドル建てで報告しています。タペストリー・インク及び各セグメントの純売上上の増減率は、外貨建て売上上の米ドル換算による為替変動の影響を算入・除外し、前四半期及び前年同期と比較して表示しています。タペストリー・インクは、前期の月平均の換算レートを使用して当期の純売上を現地通貨に換算することで恒常通貨ベースでの純売上を算出しています。2025 年 8 月 4 日に完了したスチュアート・ワイツマン ブランド売却により、タペストリー・インクは当四半期及び前年同期の両期間のスチュアート・ワイツマン ブランドの売上高を除外したプロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率を提示しています。プロフォーマ収益情報の概要では、中国全体に中国本土、台湾、香港特別行政区、マカオ特別行政区が含まれます。その他アジア諸国にはマレーシア、オーストラリア、韓国、シンガポール、主にアジアに位置するその他の国が含まれます。その他は主にライセンスパートナーからのロイヤリティー収入と中東の売上を示しています。

下記の連結セグメントデータ及び GAAP から非 GAAP への調整に記載されているセグメントの営業利益及びセグメントデータ補足の販売管理費は、報告書記載の販管費率及び営業利益率と同様に非 GAAP の指標とみなされます。これらの指標は、2025 年 12 月 27 日終了の 3 か月間及び 6 か月間の買収及び売却の費用、組織効率化費用について含む場合と含まない場合の両方で表示されており、2024 年 12 月 28 日終了の 3 か月間及び 6 か月間の買収費用について含む場合と含まない場合の両方で表示されています。また、営業利益(損失)、支払利息、その他の支出(収入)、法人税等、純利益(損失)、希薄化後 1 株当たり純利益(損失)は、2025 年 12 月 27 日終了の 3 か月間及び 6 か月間の買収及び売却の費用、組織効率化費用について含む場合と含まない場合の両方で表示されており、2024 年 12 月 28 日終了の 3 か月間及び 6 か月間の買収費用について含む場合と含まない場合の両方で表示されています。負債の消滅による損失は 2024 年 12 月 28 日終了の 3 か月間及び 6 か月間の買収費用について含む場合と含まない場合の両方で表示されています。

タペストリー・インクは、非 GAAP の指標である調整後フリーキャッシュフローも提示しており、営業活動によって得られた(使用された)正味キャッシュフローから固定資産の取得額を差し引き、比較可能性に影響を与える項目である買収及び売却費用と組織効率化費用のうち、現金支出に該当し販売管理費として計上される費用と、比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の増減を加えて算出しています。タペストリー・インクは、調整後フリーキャッシュフローが、営業支出、事業への投資及び比較可能性に影響を及ぼす項目に対する資本支出後に利用可能なキャッシュを示す重要な流動性の指標だと考えています。また調整後フリーキャッシュフローはタペストリー・インクのキャッシュの創出力や支払能力を評価するために投資家にも有用であると考えています。タペストリー・インクの事業上の資金需要や債務が充足されれば、キャッシュは強固な財務基盤の維持、将来的な成長に向けた投資、株主への資本還元に使えます。

タペストリー・インクは非 GAAP の指標であるレベレッジ比率も提示しており、1 年内返済予定長期借入金と長期借入金を含む負債の合計である負債総額を過去 12 か月間の調整後 EBITDA で割って算出しています。調整後 EBITDA は、支払利息の総額、負債の消滅による損失、法人税等、減価償却費、クラウドコンピューティングの償却、株式報酬費用、買収及び売却費用、組織効率化費用、減損を含む比較可能性に影響を与える項目を除いた純利益(損失)です。タペストリー・インクは、レベレッジ比率は当社の盤石な財務基盤及び信用度を評価する重要な指標であり、投資適格格付けへのコミットメントを示す指標だと考えています。

###

## 財務諸表1:連結損益計算書

タバストリー・インク 連結損益計算書 2025年12月27日及び2024年12月28日終了の四半期と6か月 (単位:百万ドル、ただし株当たり純利益を除く)				
	(未監査) 下記期日に終了の四半期		(未監査) 下記期日に終了の6か月	
	2025年12月27日	2024年12月28日	2025年12月27日	2024年12月28日
	売上高	\$ 2,502.4	\$ 2,195.4	\$ 4,207.0
売上原価	614.0	562.3	1,018.1	934.9
売上総利益	1,888.4	1,633.1	3,188.9	2,768.0
販売管理費	1,172.0	1,140.3	2,144.3	2,023.2
営業利益(損失)	716.4	492.8	1,044.6	744.8
負債の消滅による損失	—	120.1	—	120.1
支払利息	17.4	24.5	30.2	55.2
その他の支出(収入)	1.9	2.9	(1.4)	(1.5)
税引前利益(損失)	697.1	345.3	1,015.8	571.0
法人税等(便益)	135.8	34.9	179.7	74.0
純利益(損失)	\$ 561.3	\$ 310.4	\$ 836.1	\$ 497.0
1株当たり純利益(損失)				
基本	\$ 2.75	\$ 1.41	\$ 4.06	\$ 2.21
希薄化後	\$ 2.68	\$ 1.38	\$ 3.93	\$ 2.17
1株当たり純利益(損失)の算出で使用した株式数				
基本	204.1	219.9	205.9	224.7
希薄化後	209.8	224.9	212.7	229.3

## 財務諸表2:売上高内訳

タバストリー・インク 売上高内訳 2025年12月27日及び2024年12月28日終了の四半期と6か月 (単位:百万ドル) (未監査)				
	下記期日に終了の四半期		増減率	恒常通貨ベースの増減率
	2025年12月27日	2024年12月28日		
コーチ	\$ 2,142.4	\$ 1,709.3	25 %	25 %
ケイト・スベード	360.0	416.4	(14)%	(14)%
スチュアート・ワイツマン	—	69.7	NM	NM
タバストリー合計	\$ 2,502.4	\$ 2,195.4	14 %	14 %
タバストリー合計のプロフォーマ財務情報 <sup>1</sup>	\$ 2,502.4	\$ 2,125.7	18 %	18 %
	下記期日に終了の6か月		増減率	恒常通貨ベースの増減率
	2025年12月27日	2024年12月28日		
コーチ	\$ 3,572.2	\$ 2,879.9	24 %	24 %
ケイト・スベード	620.2	699.6	(11)%	(12)%
スチュアート・ワイツマン	14.6	123.4	(88)%	(88)%
タバストリー合計	\$ 4,207.0	\$ 3,702.9	14 %	13 %
タバストリー合計のプロフォーマ財務情報 <sup>1</sup>	\$ 4,192.4	\$ 3,579.5	17 %	17 %

<sup>1</sup> プロフォーマ財務情報の売上高及び関連する増減率には、スチュアート・ワイツマン事業の報告書ベース及び恒常通貨ベースの売上高は含まれません。

### 財務諸表3及び4:連結セグメントデータ及びGAAPから非GAAPへの調整

タペストリー・インク  
GAAPから非GAAPへの調整  
(単位:百万ドル、ただし株当たり数値を除く)  
(未監査)

	2025年12月27日終了の四半期				2025年12月27日終了の6か月			
	比較可能性に影響を与える項目				比較可能性に影響を与える項目			
	GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用*	組織効率化 費用**	非GAAPベース (特殊要因除外後)	GAAPベース (報告書)	買収及び 売却費用*	組織効率化 費用**	非GAAPベース (特殊要因除外後)
<b>売上総利益</b>								
コーチ	1,669.0	—	—	1,669.0	2,795.0	—	—	2,795.0
ケイト・スベード	219.4	—	—	219.4	366.2	—	—	366.2
スチュアート・ワイツマン	—	—	—	—	7.7	7.7	—	—
<b>売上総利益</b>	<b>\$ 1,888.4</b>	<b>\$ —</b>	<b>\$ —</b>	<b>\$ 1,888.4</b>	<b>\$ 3,188.9</b>	<b>\$ 7.7</b>	<b>\$ —</b>	<b>\$ 3,181.2</b>
<b>販売管理費</b>								
コーチ	822.5	—	—	822.5	1,461.1	—	1.2	1,459.9
ケイト・スベード	203.1	—	0.3	202.8	364.3	—	0.5	363.8
スチュアート・ワイツマン	—	—	—	—	8.7	8.7	—	—
会社	146.4	(0.8)	3.9	143.3	310.2	12.9	13.5	283.8
<b>販売管理費</b>	<b>\$ 1,172.0</b>	<b>\$ (0.8)</b>	<b>\$ 4.2</b>	<b>\$ 1,168.6</b>	<b>\$ 2,144.3</b>	<b>\$ 21.6</b>	<b>\$ 15.2</b>	<b>\$ 2,107.5</b>
<b>営業利益(損失)</b>								
コーチ	846.5	—	—	846.5	1,333.9	—	(1.2)	1,335.1
ケイト・スベード	16.3	—	(0.3)	16.6	21.9	—	(0.5)	22.4
スチュアート・ワイツマン	—	—	—	—	(1.0)	(1.0)	—	—
会社	(146.4)	0.8	(3.9)	(143.3)	(310.2)	(12.9)	(13.5)	(283.8)
<b>営業利益(損失)</b>	<b>\$ 716.4</b>	<b>\$ 0.8</b>	<b>\$ (4.2)</b>	<b>\$ 719.8</b>	<b>\$ 1,044.6</b>	<b>\$ (13.9)</b>	<b>\$ (15.2)</b>	<b>\$ 1,073.7</b>
支払利息	17.4	—	—	17.4	30.2	(0.1)	—	30.3
その他の支出(収入)	1.9	—	—	1.9	(1.4)	0.1	—	(1.5)
<b>法人税等</b>	<b>135.8</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>135.8</b>	<b>179.7</b>	<b>(1.3)</b>	<b>(2.1)</b>	<b>183.1</b>
<b>純利益(損失)</b>	<b>\$ 561.3</b>	<b>\$ 0.8</b>	<b>\$ (4.2)</b>	<b>\$ 564.7</b>	<b>\$ 836.1</b>	<b>\$ (12.6)</b>	<b>\$ (13.1)</b>	<b>\$ 861.8</b>
<b>希薄化後1株当たり純利益(損失)</b>	<b>\$ 2.68</b>	<b>\$ —</b>	<b>\$ (0.01)</b>	<b>\$ 2.69</b>	<b>\$ 3.93</b>	<b>\$ (0.06)</b>	<b>\$ (0.06)</b>	<b>\$ 4.05</b>

\* 2026年度上半期の6か月における2025年8月4日の売却完了前のスチュアート・ワイツマン事業の売上高は1,460万ドル、売上原価は690万ドルでした。

\*\* スチュアート・ワイツマン事業売却に伴いタペストリー・インクが負担した費用

\*\* 主にテクノロジー費用や退職費用に関連する組織効率化費用

タペストリー・インク  
GAAPから非GAAPへの調整  
(単位:百万ドル、ただし株当たり純利益を除く)  
(未監査)

	2024年12月28日終了の四半期			2024年12月28日終了の6か月		
	比較可能性に影響を与える項目			比較可能性に影響を与える項目		
	GAAPベース (報告書)	買収費用*	非GAAPベース (特殊要因除外後)	GAAPベース (報告書)	買収費用*	非GAAPベース (特殊要因除外後)
<b>売上総利益</b>						
コーチ	1,318.3	—	1,318.3	2,234.4	—	2,234.4
ケイト・スベード	273.6	—	273.6	463.2	—	463.2
スチュアート・ワイツマン	41.2	—	41.2	70.4	—	70.4
<b>売上総利益</b>	<b>\$ 1,633.1</b>	<b>\$ —</b>	<b>\$ 1,633.1</b>	<b>\$ 2,768.0</b>	<b>\$ —</b>	<b>\$ 2,768.0</b>
<b>販売管理費</b>						
コーチ	697.4	—	697.4	1,226.9	—	1,226.9
ケイト・スベード	205.6	—	205.6	368.2	—	368.2
スチュアート・ワイツマン	42.2	—	42.2	78.8	—	78.8
会社	195.1	55.4	139.7	349.3	88.8	260.5
<b>販売管理費</b>	<b>\$ 1,140.3</b>	<b>\$ 55.4</b>	<b>\$ 1,084.9</b>	<b>\$ 2,023.2</b>	<b>\$ 88.8</b>	<b>\$ 1,934.4</b>
<b>営業利益(損失)</b>						
コーチ	620.9	—	620.9	1,007.5	—	1,007.5
ケイト・スベード	68.0	—	68.0	95.0	—	95.0
スチュアート・ワイツマン	(1.0)	—	(1.0)	(8.4)	—	(8.4)
会社	(195.1)	(55.4)	(139.7)	(349.3)	(88.8)	(260.5)
<b>営業利益(損失)</b>	<b>\$ 492.8</b>	<b>\$ (55.4)</b>	<b>\$ 548.2</b>	<b>\$ 744.8</b>	<b>\$ (88.8)</b>	<b>\$ 833.6</b>
負債の消滅による損失	120.1	119.4	0.7	120.1	119.4	0.7
支払利息	24.5	22.8	1.7	55.2	60.2	(5.0)
<b>法人税等</b>	<b>34.9</b>	<b>(57.8)</b>	<b>92.7</b>	<b>74.0</b>	<b>(73.6)</b>	<b>147.6</b>
<b>純利益(損失)</b>	<b>\$ 310.4</b>	<b>\$ (139.8)</b>	<b>\$ 450.2</b>	<b>\$ 497.0</b>	<b>\$ (194.8)</b>	<b>\$ 691.8</b>
<b>希薄化後1株当たり純利益(損失)</b>	<b>\$ 1.38</b>	<b>\$ (0.62)</b>	<b>\$ 2.00</b>	<b>\$ 2.17</b>	<b>\$ (0.85)</b>	<b>\$ 3.02</b>

\* 先に中止したカプリ・ホールディングス・リミテッド買収計画に伴いタペストリー・インクが負担した費用

財務諸表 5: 連結(要約)貸借対照表

タペストリー・インク  
連結(要約)貸借対照表  
2025年12月27日及び2025年6月28日現在  
(単位:百万ドル)

	(未監査)		(監査済)	
	2025年12月27日		2025年6月28日	
<b>資産</b>				
現金及び現金等価物、並びに短期投資	\$	1,077.7	\$	1,119.6
売掛金		338.0		239.3
棚卸資産		896.4		860.7
その他流動資産		478.7		509.6
売却目的で保有する資産		—		176.4
<b>流動資産合計</b>		<b>2,790.8</b>		<b>2,905.6</b>
有形固定資産(減価償却後)		492.0		489.5
オペレーティングリース使用権資産		1,382.9		1,331.0
その他固定資産		1,865.3		1,854.4
<b>資産合計</b>	<b>\$</b>	<b>6,531.0</b>	<b>\$</b>	<b>6,580.5</b>
<b>負債及び資本</b>				
買掛金	\$	564.6	\$	456.1
未払債務		821.0		736.9
短期オペレーティングリース負債		313.9		299.0
1年内返済予定長期借入金		17.1		16.7
売却目的で保有する負債		—		48.2
<b>流動負債合計</b>		<b>1,716.6</b>		<b>1,556.9</b>
長期借入金		2,379.3		2,377.9
長期オペレーティングリース負債		1,233.4		1,205.6
その他負債		650.5		582.3
株主資本		551.2		857.8
<b>負債及び資本合計</b>	<b>\$</b>	<b>6,531.0</b>	<b>\$</b>	<b>6,580.5</b>

## 財務諸表 6: 連結(要約)キャッシュフロー計算書

タバストリー・インク  
連結(要約)キャッシュフロー計算書  
2025年12月27日及び2024年12月28日終了の6か月  
(単位: 百万ドル)

	(未監査) 2025年12月27日	(未監査) 2024年12月28日
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>		
当期純利益(損失)	\$ 836.1	\$ 497.0
当期純利益から営業活動によるキャッシュフローへの調整		
減価償却費	76.2	81.8
負債の消滅による損失	—	120.1
クラウドコンピューティング契約の償却	28.5	28.6
その他の非現金項目	136.1	6.4
営業資産及び負債の変動額	116.8	(108.4)
<b>営業活動から生じた(に使用した)現金</b>	<b>1,193.7</b>	<b>625.5</b>
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>		
固定資産の取得	(76.0)	(56.5)
有価証券の取得	(8.7)	(1,885.5)
事業売却による収入: 譲渡した現金を除く総額	109.6	—
その他	1.0	2,921.4
<b>投資活動から生じた(に使用した)現金</b>	<b>25.9</b>	<b>979.4</b>
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>		
配当金の支払	(164.6)	(153.8)
自己株式の取得	(1,101.7)	(1,613.0)
未決済の自社株買い	—	(400.0)
社債の発行による収入(割引後)	—	2,248.1
負債消滅費用の支出	—	(63.5)
債務の返済	—	(6,859.9)
その他	9.8	66.3
<b>財務活動から生じた(に使用した)現金</b>	<b>(1,256.5)</b>	<b>(6,775.8)</b>
為替相場変動の現金及び現金等価物に対する影響	(9.8)	12.3
<b>現金及び現金等価物の純増(純減)</b>	<b>(46.7)</b>	<b>(5,158.6)</b>
<b>現金及び現金等価物の期首残高</b>	<b>\$ 1,100.0</b>	<b>\$ 6,142.0</b>
<b>現金及び現金等価物の期末残高</b>	<b>\$ 1,053.3</b>	<b>\$ 983.4</b>

## 財務諸表 7: 調整後フリーキャッシュフロー GAAP から非 GAAP への調整

**タベストリー・インク**  
**調整後フリーキャッシュフロー**  
**GAAPから非GAAPへの調整**  
 2025年12月27日及び2024年12月28日終了の四半期と8か月  
 (単位: 百万ドル)  
 (未監査)

	下配期日に終了の四半期		下配期日に終了の8か月	
	2025年12月27日	2024年12月28日	2025年12月27日	2024年12月28日
営業活動による正味キャッシュフロー (GAAP)	\$ 1,081.1	\$ 506.0	\$ 1,193.7	\$ 625.5
固定資産の取得	(43.6)	(30.9)	(76.0)	(56.5)
比較可能性に影響を与える項目: 買収費用	(1.0)	78.2	13.6	149.0
比較可能性に影響を与える項目: 組織効率化費用	1.6	—	9.9	—
比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の変動				
未払負債	1.8	230.0	1.4	99.3
その他の固定資産	—	(13.4)	—	(11.9)
その他の負債	—	—	—	—
買掛金	—	1.6	—	7.1
<b>調整後フリーキャッシュフロー (非GAAP)</b>	<b>\$ 1,039.9</b>	<b>\$ 771.5</b>	<b>\$ 1,142.6</b>	<b>\$ 812.5</b>

調整後フリーキャッシュフローは、営業活動によって得られた(使用された)正味キャッシュフローから固定資産の取得額を差し引き、比較可能性に影響を与える項目である買収及び売却費用と組織効率化費用のうち、現金支出に該当し販売管理費として計上される費用と、比較可能性に影響を与える項目の営業資産及び負債の増減を加えて算出しています。

## 財務諸表 8: 調整後 EBITDA 及びレバレッジ比率 GAAP から非 GAAP への調整

**タベストリー・インク**  
 2025年12月27日終了の過去12か月(TTM)の調整後EBITDA及び2025年12月27日現在のレバレッジ比率  
**GAAPから非GAAPへの調整**  
 (単位: 百万ドル)  
 (未監査)

	下配期日に終了の四半期				TTM
	2025年3月29日	2025年6月28日	2025年9月27日	2025年12月27日	2025年12月27日
純利益(損失): (GAAP)	\$ 203.3	\$ (517.1)	\$ 274.8	\$ 561.3	\$ 522.3
以下、調整項目					
支払利息	15.4	14.8	12.8	17.4	60.4
法人税等	35.8	(76.9)	43.9	135.8	138.6
減価償却費	38.0	43.1	37.2	39.0	157.3
クラウドコンピューティングの償却	15.0	18.4	14.4	14.1	61.9
株式報酬費用	24.2	22.2	22.4	29.0	97.8
比較可能性に影響を与える項目: 買収及び売却費用	18.6	5.1	14.7	(0.8)	37.6
比較可能性に影響を与える項目: 組織効率化費用	5.0	12.2	11.0	4.2	32.4
比較可能性に影響を与える項目: 減損費用	—	854.8	—	—	854.8
<b>調整後 EBITDA (非GAAP)*</b>	<b>\$ 355.3</b>	<b>\$ 376.6</b>	<b>\$ 431.2</b>	<b>\$ 800.0</b>	<b>\$ 1,963.1</b>
2025年1月27日現在の負債総額**					\$ 2,396.4
2025年12月27日現在のレバレッジ比率***					1.2

\* 調整後 EBITDA は、支払利息の総額、負債の消滅による損失、法人税等、減価償却費、クラウドコンピューティングの償却、株式報酬費用、比較可能性に影響を与える項目の買収及び売却費用、組織効率化費用、減損費用を除いた純利益(損失)です。

\*\* 負債総額には2025年12月27日現在の1年内返済予定長期借入金と長期借入金が含まれます。

\*\*\* レバレッジ比率は、2025年12月27日現在の負債総額を2025年12月27日までの過去12か月間の調整後 EBITDA で割って算出しています。

財務諸表9:ブランド毎の店舗数

タバストリー・インク

店舗数

2025年9月27日及び2025年12月27日現在  
(未監査)

直営店舗数:	2025年		(閉店数)	2025年
	9月27日現在	出店数		12月27日現在
<b>ヨー子</b>				
北米	326	5	(1)	330
海外	608	15	(4)	619
<b>ケイト・スパード</b>				
北米	188	—	—	188
海外	170	2	(7)	165

タバストリー・インク

店舗数

2025年6月28日及び2025年12月27日現在  
(未監査)

直営店舗数:	2025年		(閉店数)	2025年
	6月28日現在	出店数		12月27日現在
<b>ヨー子</b>				
北米	324	8	(2)	330
海外	607	23	(11)	619
<b>ケイト・スパード</b>				
北米	189	—	(1)	188
海外	171	5	(11)	165

###